令和5年度 東京都 多様な主体の地域貢献活動による地域包括ケアの推進事業

東京ホームタウンプロジェクト

プロボノプログラム  
**支援先応募要領**

東京ホームタウンプロジェクトのプロボノプログラムは、東京都内で活動する、生活支援・介護予防をはじめとする地域の互助の推進や、高齢者の社会参加につながる活動を支援するプログラムです。

東京の強みである、活発な企業活動や豊富な経験と知識を持つ人材等との協働を通じて、活動のさらなる広がりや組織基盤強化に取り組んでみたいとお考えの団体のみなさまを、下記の通り募集します。多数のみなさまのご応募をお待ちしています。

※地域の中間支援機関（区市町村、地域包括支援センター、区市町村社会福祉協議会、生活支援コーディネーター等）を通じてご応募ください。不明な場合には、事務局までお問い合わせください。

**1．本プログラムの概要**

別紙「令和5年度東京ホームタウンプロジェクト事業概要のご案内」をご覧ください。

**2．対象団体と支援件数**

本プログラムにおいては、東京都内の以下の団体を対象に、今年度、合計5団体程度の支援を予定しています。

【対象となる団体】

以下のいずれかに該当する団体

(1) 高齢者支援を行う団体

(2) 担い手が高齢者の地域福祉の活動団体

【対象となる団体の種別】　※個人の方、宗教団体、政治団体等は支援対象となりません。

(1) 任意団体（地域活動団体）

(2) 地域活動団体（町会・自治会、老人会等）

(3) ＮＰＯ法人

(4) 社会福祉法人

(5) 各種公益法人（一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、等）

(6) 株式会社・有限会社等で地域の互助に関する公益的な取組を行っている事業者

【支援件数】

短期プロジェクト「プロボノチャレンジ」による支援先　5団体程度

**3．応募の流れ**

**５月 ～ ７月**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | **説明会・事前協議** | 参加希望団体に向けた説明会を、6月28日(水)・7月1日(土)に予定しています。よろしければご参加ください。  ※できましたら、中間支援機関の担当者もご一緒にご参加ください。 ※説明会に参加されない場合でも応募は可能です。 支援を希望する団体と、各地の中間支援機関（区市町村・地域包括支援センター・区市町村社会福祉協議会等・生活支援コーディネーター等）が協議し、本プログラムへの応募について相談します。（「４.事前協議のお願い」をご参照ください。） |

**～ 7月20日(木)【応募締切】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2 | **応募受付期間** | 応募内容が決まったら、応募申込書に記入して電子メールにてご応募いただきます。できる限り早めのお申込をお待ちしています。 |

**～ ７月下旬**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 3 | **書類選考** | 応募内容をもとに、事務局にて支援の実施可否について検討します。 採択基準については、「7.採択基準」を参照願います。 |

**～ 8月中旬**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 4 | **ヒアリング** | 書類選考を通過した団体について、個別にヒアリングを実施し、団体の課題、支援ニーズ等について詳しくお伺いします。 |

**～ ９月上旬**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 5 | **結果通知** | 本プログラムによる支援の実施に関して、事務局による調整結果を応募された中間支援機関・団体の皆さまにお伝えします。 |

|  |
| --- |
| **短期プロジェクト「プロボノチャレンジ」**  **（５団体程度）**  **実施期間：2023年10月の約1カ月間**  主に企業等にお勤めの現役世代を中心としたプロボノワーカーのチームにより支援を行います。 |

**4．事前協議のお願い**

**本プログラムは、中間支援機関（区市町村、地域包括支援センター、区市町村社会福祉協議会、生活支援コーディネーター等のいずれか）よりご応募ください。**本プログラムの活用を希望する団体の皆さまは、各地の区市町村、地域包括支援センター、区市町村社会福祉協議会、生活支援コーディネーター等のいずれかにご相談いただきますようお願いします。

**５．応募申込書の提出方法**

本プログラムへの応募に当たっては、応募申込書（Wordファイル）にご記入の上、電子メールで送信してください。

送信先メールアドレス

**tokyo@servicegrant.or.jp**

電子メールは、本事業の事務局（認定NPO法人サービスグラント）に到達します。

事務局では、受信確認のため、受信から3営業日以内に、受領確認の返信を行います。4営業日以上経過しても返信がない場合は、送信エラー等の可能性がありますので、メールを再送いただくか、お電話（03-6419-4021）で確認をお願い申し上げます。

【ご注意】

* 郵送、FAX等による提出はご遠慮いただきますようお願いします。
* 応募申込書はWordファイル（ .docx または .doc形式 ）でご提出をお願いします。PDF等での提出は不可とします。

**６．費用について**

本プログラムによる支援を受けるに当たって、直接費用が発生することはありません。

ただし、下記に示す費用は、支援を受ける団体側の負担となり、東京都や本事業の事務局が負担することはありませんので、あらかじめご了承ください。

【想定される費用】

(1) アンケート用紙の印刷・配送等に係る諸費用（印刷費、郵送費等）

(2) ウェブサイト構築支援の場合、ウェブサイト運営に係る諸費用（サーバー費、ドメイン取得費等）

(3) パンフレット・チラシ等印刷物支援の場合、印刷・配送等に係る諸費用（印刷費、郵送費等）

(4) 有償画像素材等の購入に係る費用

(5) 打ち合わせ等の実施・参加における、公共施設等の有料施設を利用した際の施設使用料

(6) 打ち合わせ等の実施・参加における、団体関係者の交通費（電車・ガソリン代・駐車料金等）

(7) 打ち合わせ等の実施・参加における、団体関係者の通信料（電話・テレビ会議における通信料金等）

(8) 打ち合わせ等の実施・参加における、団体側に発生した茶菓・飲食等の費用

(9) その他、本プログラムの実施に関連して支出した雑費（文房具代、消耗品費等）

**７．採択基準**

本プログラムの支援先の審査に当たっては、下記の基準を設定しています。

なお、下記基準をすべて満たした場合でも、応募多数の場合は、活動地域や支援内容等を考慮したうえで、支援の実施を見送らせていただく場合がありますので、何卒ご了承ください。

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **基準** |
| 組織に関する基準 | ○ 地域包括ケアの構築に資する活動を行う団体（法人・任意団体等）であること（※個人の方、また、宗教法人、政治団体は支援対象外です。）  ○ 東京都内に活動拠点があること  ○ 活動主体者の東京都内における活動実績が少なくとも1年間以上あること |
| 支援の受け入れ体制に関する基準 | * 本事業の趣旨を理解し、プロボノによる支援に対して、円滑な対応ができるよう、意思決定者および窓口担当者を決定し、組織的な受け入れ体制を確保していること * プロボノワーカーとのミーティングに対応可能であること * プロジェクト前後やプロジェクト中、電子メールや電話連絡への返信、オンライン会議ツール等を活用したプロボノワーカーや事務局とのコミュニケーションに対して、実施への理解、環境準備を含め滞りなく行えるように協力できること（ご希望の団体には、オンライン会議ツールの活用方法について事務局からご説明を行います） |
| 期待される成果に関する基準 | * 団体として目指す目標が設定されており、本事業の成果物によって、従来以上に、十分に多数の受益者に対して活動を拡大することが期待できること * 過去支援先とは異なる分野や独自性が認められる団体であること * 自地域での取組をモデルとして、他地域での展開が期待できること |

**８．問い合わせ先**

【事務局】

本事業全般についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

なお、お問い合わせにつきましては、在宅勤務を行っている日が多数ありますので、まずは電子メールでご一報いただけますと幸いです。

電子メールでご連絡先と簡単な用件をご記入いただければ、担当者より折り返し返信またはお電話を入れさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

認定NPO法人 サービスグラント（担当：栗原・鈴木）

電子メール: **tokyo@servicegrant.or.jp**

電話: 03-6419-4021／090-4710-1353（平日10:00～17:00）

東京都渋谷区渋谷1-2-10　中里ビル4F

【主管部署】

東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課在宅支援担当（担当：香西）

電話: 03-5321-1111 (内線)33-557

**次ページ以降の「応募申込書」にご記入のうえ、ご送付ください。**

令和５年度 東京都 多様な主体の地域貢献活動による地域包括ケアの推進事業

東京ホームタウンプロジェクト

プロボノプログラム

**応募申込書**

**※本プログラムの応募は、原則中間支援機関\*からのみとさせていただきます。**

**支援を希望される地域団体・NPO法人等のみなさまは、活動拠点のお近くの地域包括支援センター等へご相談ください。不明な場合は、東京ホームタウンプロジェクト事務局へお問い合わせください。**

\*中間支援機関：区市町村職員（生活支援体制整備事業、介護予防・日常生活支援総合事業担当部署等）

　　　　　　　区市町村社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、生活支援コーディネーター等

**【送信先】**

ご記入いただいた応募申込書を、電子メールに添付の上、下記あてに送信願います。

**tokyo@servicegrant.or.jp**

【申請締切日】2023年7月20日（木）

**【応募申込団体情報 記入欄】**　※中間支援機関の方の情報をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属名 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者電子メール |  |
| 担当者電話番号 |  |
| 推薦コメント |  |

**【支援先団体情報 記入欄】**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 団体名 |  | | | | | |
| 拠点所在地 | 〒 | | | 東京都　　　　　　　区・市・町・村 | | |
|  | | | | | |
| 代表者氏名 |  | | | | | |
| 窓口担当者氏名 |  | | | | | |
| メールアドレス |  | | | | | |
| メールアドレス（予備） |  | | | | | |
| 電話番号 |  | | | | | |
| 電話番号（予備） |  | | | | | |
| ホームページURL（あれば） | http:// | | | | | |
| 活動開始時期 |  | | | | | |
| 団体の規模・人数 | 有給専従スタッフ …　　　　　　　　人  有給パートタイムスタッフ …　　　　人  ボランティアスタッフ …　　　　　　人 | | | | | |
| 年間の予算規模 | 約 |  | | | 万円 | |
| 確認事項 | 過去3年間にわたって、所轄官庁に提出義務のある書類がある場合は書類の提出、納税義務のある場合は納税など、団体として定められている義務を遂行していますか？  はい　　　　　いいえ　　　　　該当しない | | | | | |
| 団体の活動概要 | 貴団体の活動概要についてご記入をお願いします。 | | | | | |
|  | | | | | |
| これまでの  実績・成果 | これまでの主な実績や成果を、具体的な事例などを交えてご紹介願います。 | | | | | |
|  | | | | | |
| 今後の目標 | 今後目指していきたい活動の方向性についてご記入ください。  どのような成果を目指し、どれぐらいの規模や人数を目標としているのか、等なるべく具体的にご記入願います。 | | | | | |
|  | | | | | |
|  | 情報発信系 | | 組織運営系 | | | 事業戦略・評価系 |
| 希望する  支援メニュー  ※最大３つまで  お選びください | 印刷物（チラシ等）  SNS活用  オンラインツール活用  外国語翻訳 | | オンラインツール活用  会計・経理改善  運営マニュアル | | | 課題整理ワークショップ  スペース活用ワークショップ  アンケート活用 |
| 期待する効果 | プロボノを活用することで、どのような効果や変化を期待していますか？ | | | | | |
|  | | | | | |
| 確認事項 | 本プロジェクトによるプロボノ支援を受け入れていただくにあたり、下記の項目のご確認をお願いいたします。（各項目にチェックを入れてください）  本プロジェクトを円滑に進めることができるよう、貴団体において、本プロジェクトの意思決定者および窓口担当者を設け、組織的な受け入れ体制を作ることができていますか？  プロジェクト前後やプロジェクト実施期間中、電子メールや電話連絡への返信、オンライン会議ツールの活用等、事務局およびプロボノワーカー（ボランティア）との間でのコミュニケーションが滞りなく行えるようご協力いただけますか？ | | | | | |
| その他・通信欄 | その他、今回の応募にあたって、不明点・疑問点、その他、伝えておきたいことなどがあれば、自由にご記入ください。 | | | | | |
|  | | | | | |